



学校だより

2 月 号
2019年1月31日
横浜市立中村小学校



HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nakamura/>

ともに生きる社会をつくる子どもを育てるために

中村小学校は、横浜市の人権教育推進地域校として、人権教育の推進に取り組んでいます。今年度も学校教育目標「ともに生きる社会をつくる子どもの育成」をめざして、「つながり合う授業」「多文化共生」「特別支援学校との交流」の三つの視点から取り組んできました。そして、12月14日「人権教育を語り合う会」という授業研究会を行い、三つの視点で授業を行い、市内教職員や学校関係機関の方々、教育学部学生と、子どもたちの姿について語り合いました。

特別支援学校との交流



3・4組 音楽



1年 生活科

3年 総合



6年 国語



つながり合う授業

2年 国語



多文化共生



5年 音楽



4年 国語

人権教育を語り合う会 2019年12月14日

参加された方々からは、「子どもたちの表情がとてもよかった。」「担任の先生が子どもを温かく見守っている様子がうかがえた。」「韓国・朝鮮につながる講師の方の話をもっと真剣に、自分事として聞いている姿が印象的だった。」「特別支援学校の友達が楽しめるように工夫していた。」「6年生のよく考え、よく書き、よく学ぶ様子が素晴らしかった。」などのご感想をいただきました。

中村小学校は、ドア1枚で中村特別支援学校とつながっており、学区には昔から外国の方が多く住んでいていろいろな文化が混在しています。これからもこの環境を生かして、子どもたちが違いや多様性を自然に受け入れる心を養うことができるよう取り組んでいきます。